



相愛大学 人間発達学部 同窓会報

発行所
相愛大学人間発達学部同窓会
〒541-0053
大阪市中央区本町4丁目1-23(本町学舎内)
同窓会室直通TEL&FAX (06) 6261-2040
学園代表 TEL (06) 6262-0621
E-mail: doso@soai.ac.jp

人間発達学部の地域貢献

相愛大学学長 金児曉嗣

平素より、兼原会長をはじめ、人間発達学部同窓会の皆さまには、相愛大学の充実・発展のためにご理解とご協力を賜り、心から感謝申し上げます。卒業された皆さまが同窓会を通じて相互に親睦を図るとともに、長年の知識や経験を活かして本学を支えてくださって

いること、またそれぞれの地域社会において貢献されていることを、まことに心強く思っています。相愛大学は、「地域と運動し地域を担う人材を育成すること」を教育目標のひとつに掲げ、地域連携活動を積極的に推進し、大阪市、住之江区、中央区の自治体

をはじめとして、地域の産業界や公共施設等との連携を強化し、地域志向型の教育カリキュラムを構築してきました。特に、人間発達学部を構成する2学科における教育研究は、それ自体が地域貢献と言っても過言ではありません。



子ども発達学が取り組んでいる地域貢献事業は、子育て支援活動を中心としたものです。たとえば住之江区役所との協働プロジェクトでは、南港ポートタウンに住む子育て家庭を招き、絵本や紙芝居の読み聞かせを行っています。3月には一周年を迎え、今年度は更に活気づくことを期待しています。また、地域の幼稚

園や小学校の先生方を対象とした研修会も開催しています。子育て家庭のみならず、保健・教育においても地域への貢献を行う、子ども発達学部の取り組み分野の広さが伺えます。

発達栄養学科では、産官と連携した食育推進事業を広く展開しています。同じ住之江区に立地する老舗料亭「徳(のり)」や京阪百貨店との連携によるお弁当開発プロジェクトや食育推進フェスタ、あるいは食と防災シンポジウム、糖尿病フェスタ、ヘルシーダイエット教室など多岐にわたります。地域社会での食育・健康増進に大きく貢献しています。「徳」と共同開発したカレー第二弾「愛がけカレー」は、何ヶ月もの間試行錯誤を重ねた末に完成した学生の想いの詰まった商品となりました。近年、大

学教育の中で盛んに言われている「アクティブ・ラーニング」を取り入れることで、社会に出て即戦力となる学生を育成する、という大学としての使命も果たし得る事業のひとつであったと自負しています。ぜひ一度ネット購入いただきご賞味下さい。また、昨年度、南港講堂で開催されたシンポジウム「今日からできる・誰でもできる認知症予防」は、高齢者やその家族など400名近くの参加者があり、大盛況を博しました。文字どおり地域に貢献する大学として、大変有意義なイベントとなりました。このように、両学科の持つ特質は、地域社会が求めるニーズに合致しており、本学は今後もその特質を活かした社会貢献事業を展開していく責務があると考えています。

人間発達学部の同窓生の皆さまの母校を想う気持ちには感銘を受けるばかりです。平成27年11月に、短大被服専攻(昭和45年卒)の熊谷京子さまより、大学と同窓会への支援としてご寄附を頂戴いたしました。いただいたご寄附により、学生の主体的な学修や地域連携事業を目的とした「クマルーム」が昨年12月に完成し、学生の新たな「つながり」の場として連日たくさん

の学生に活用されています。あらためて、熊谷さまに感謝を申し上げます。いつまでも、同窓生の皆さまとの繋がりを大切に、教職員が一体となり、学生達にとって豊かな学生生活が送れますよう、これからも尽力して参ります。今後とも変わらぬご支援をお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

育や仕事のことなど、様々な情報交換を通して先輩、後輩の垣根を越え、同じ志を持つ同窓生として、子ども発達学が大切にしている「つながり」が、しっかりと根付いていることがわかりました。

輝かしい同窓生たちの活動

同窓会会長 兼原和加子 (昭和51年食物卒)

相愛女子専門学校・相愛女子短期大学・相愛大学人間発達学部卒業の皆様、お健やかに過ごしての事とお喜び申し上げます。

昨年10月に発達栄養学科公開シンポジウムとして認知症への理解を深めるために「今日からできる・だれでもできる認知症予防」が

開催され、住之江区医師会、歯科医師会、薬剤師会のほか、人間発達学部同窓会も後援を行いました。このシンポジウムは認知症に関する正しい理解を深め、認知機能の低下を早期に発見し、さらに予防が可能であるかを地域の高齢者とともに考える機会として開催されました。体験コーナーでは「からだの見える化」で生活習慣予防として体組成測定や骨密度測定、食育SATシステムによる食事診断なども行いました。試食

コーナーでは管理栄養士を目指す学生が考えた「今日から活用！認知症予防レシピ」の試食やレシピも配布しました。当日は、ホームカミングデーの開催日でもあり、年齢層も幅広く400名近くの参加者がありました。

また発達栄養学科の学生は地域連携事業として京阪百貨店との「2017おせち料理」の企画で「美味笑福」「美味菜寿」を開発しました。おせち料理の開発は昨年引き続き2年目となります。今年の「美味笑福」おせちも三段重で伝統食材を活かしながら健康を気づかう方にも配慮し家族三世代で楽しめるおせちとしました。「美味菜寿」おせちは

京阪百貨店の有機野菜にこだわった「ピオ・マーケット」とコラボレーションし、有機野菜を使用したおせちで「年初めから心も身体も健やかに」をテーマに、食べて楽しいおせちを開発しました。さらに「どんかつKYK」とコラボレーションし秋の味覚満載の「秋を染む彩り弁当」や「マリー・カトリーヌ」と紫イモ餡を挟んだクロワッサンにマカロン生地をトッピングした「紫イモのフチハート」も開発しました。

一方、子ども発達学科では保育所や幼稚園等に勤める卒業生と、在学生との交流の場として「卒業生も在学生もみんな集まれ！情報交換会」を行いました。保

今年もホームカミングデーとして、総会と親睦会を開催します。お一人でも、気軽にお立ち寄りください。懐かしい先生方にお目にかかるチャンスです。本町学舎卒業生の方も南港学舎をお尋ねください。お待ちしております。

会員の皆さま、相愛大学ホームページから同窓会にアクセスしていただき、ブログなどもご覧になってください。



育や仕事のことなど、様々な情報交換を通して先輩、後輩の垣根を越え、同じ志を持つ同窓生として、子ども発達学が大切にしている「つながり」が、しっかりと根付いていることがわかりました。

会員の皆さま、相愛大学ホームページから同窓会にアクセスしていただき、ブログなどもご覧になってください。

今年もホームカミングデーとして、総会と親睦会を開催します。お一人でも、気軽にお立ち寄りください。懐かしい先生方にお目にかかるチャンスです。本町学舎卒業生の方も南港学舎をお尋ねください。お待ちしております。

今年もホームカミングデーとして、総会と親睦会を開催します。お一人でも、気軽にお立ち寄りください。懐かしい先生方にお目にかかるチャンスです。本町学舎卒業生の方も南港学舎をお尋ねください。お待ちしております。

今年もホームカミングデーとして、総会と親睦会を開催します。お一人でも、気軽にお立ち寄りください。懐かしい先生方にお目にかかるチャンスです。本町学舎卒業生の方も南港学舎をお尋ねください。お待ちしております。

第12回 ホームカミングデー・総会

- 日時:平成29年10月15日(日) 11:00~14:00
- 場所:相愛大学 南港学舎5-112

- ==== プログラム =====
- 11:00~ 受付
- 11:30~12:00 総会
- 12:00~14:00 親睦会

大学祭模擬店で使える金券(500円)もお配りしていますので、学生気分に戻ってお楽しみ下さい。お子様も大歓迎!! 総会、親睦会にもどうぞご家族と一緒に参加下さい。



相愛大学 大学祭

10月14日(土)・15日(日)に南港学舎で開催されます。

オープンキャンパスのお知らせ

今年度のオープンキャンパスは下記の日程で行われます。子ども発達学科・発達栄養学科ともに楽しく、為になるイベントが盛りだくさんです。

- 2017年
- 5/21@ | 6/18@ | 7/23@
- 8/6@ | 7/19@
- 9/10@ | 11/19@ | 12/17@
- 2018年
- 3/28*

★身近に保育・教育分野、栄養分野に進学をお考えの方がおられましたら、是非ご紹介下さい。